

「海の絶滅危惧種とみんなが勉強できる環境を」

早瀬由惟（7歳）、早瀬亘汰（5歳）

No243 福岡県筑紫野市 [カテゴリー] 1動物、6建物 [観察場所] 室内の観葉植物、屋外の鉢植え

[感想] 今回、このコンテストに参加するにあたって、改めて子供たちにSDGsの話をしました。子供たちは「女の子って理由で勉強できないの?」と驚き、「ご飯残さず食べないとね」と意識したり、自分が置かれている環境が『あたりまえでない』という現実を、少し感じられたようです。作成日近くで海に遊びに行ったこともあり、「海の生き物を作る」「海にゴミがあった」と海の環境について興味が出たようです。シロクマやペンギン、魚、サメなど楽しそうに作っていました。どんな生き物を作ろうか考える中で、「私は絵本で見たり、ネットで調べたりできるけど、できない子もいるんだよね?」

と学校やランドセルを背負った子を作っていました。

完成して飾った後も、積極的に水やりをしたりと日々楽しそうに観察していました。

[その他コメント] 子供と今ある環境について、話し合えるいい機会となりました。

海のゴミを拾ったり、食事を残すことが減ったり、気軽に本を読んだり、勉強できたりする今の環境に感謝ができるようになったと感じます。粘土も扱いやすく、優しい色合いでよかったです。

